

競技上の注意事項

競技規則	平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程ならびに同公認審判員規程による。
競技方法	トーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。 初戦の敗者によるトーナメント戦を行う。 トーナメント戦は全試合21点3ゲームとする(上限30点) 敗者によるトーナメント戦は15点3ゲームとする。(上限21点) 2年生以下の部は全試合15点3ゲームとする。(上限21点) 試合の進行状況によりポイントを変更する場合がある 15点ゲームの場合はゲーム間に2分、各ゲームでどちらかが先に8点を取った時点で1分を超えないインターバルを認める。 なお、インターバル中アドバイスが出来るのは、ベンチ入りしている監督またはコーチ2名とする。 試合前の練習時間は無しとする。 試合が連続する場合、前試合終了10分後に試合を行う。
使用シャトル	平成28年度(公財)日本バドミントン協会検定合格球を使用する。
出場資格	平成28年度(公財)日本バドミントン協会登録選手、及び東京都ジュニア連盟登録者。
開始時間	9時30分からの開会式終了後(10時00分予定) 出場する選手は、開会式に参加する事
審判	主審は主催者側で担当する。 線審は前ゲームの選手が担当する。 点数係は対戦チームから1名ずつ担当する。 第1試合目の線審のみタイムテーブル4順目の選手またはチームで行う。
監督会議	9時10分より行う。

一般上の注意事項

1. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管。試合中は、チームメートや保護者が管理して紛失盗難等がないように、お互い協力する。
2. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側で負いません。
3. 昼食時間はもうけません。ゲームの進行に支障のないよう適宜各自で行うこと。
4. 「ごみ」は各自で持ち帰ること。
5. 観客席、フロア内は土足厳禁です。
6. エレベーターの使用は禁止とする。